



## もっと便利な“しなバス”に



池上通りを通るコミュニティバス

**最終本会議にて**  
昨年末より開催された第4回区議会定例会は、1月12日に閉幕しました。最終日の本会議では、住民より提出された請願・陳情が議論されました。その中の1つがコミュニティバスの拡充です。

# コミュニティバスの運行経路の拡大を求める請願・陳情 反対・自、公等30人 賛成・共、ネ9人

### ルートの拡充を

昨年3月より試行運転が始まった品川区初のコミュニティバス（愛称“しなバス”）は、西大井駅と大森駅を1時間に3本のダイヤで往復。赤、青、オレンジ、黄緑色の4種類の車体が滝王子通りや池上通り等を行しています。

今回、区議会に提出された請願・陳情は、大井町駅から区役所前を通り、大崎、五反田、目黒をつなぐルートや臨界斎場へ行けるルート等を提案。その他、利用料金の引き下げも求めています。

区内では現在1ルートのみの“しなバス”ですが、さらに利便性を高めるために、ルート拡大と料金引き下げを提案するものです。

また、地域からは昭和大学病院や関東通信病院へのルートを求める声も多くあります。

### 港・渋谷 100円

利用料金について、品川区の“しなバス”はシルバーパスが利用できますが大人220円の設定です。

しかし、港区や渋谷区等は大人100円で、気軽な移動手段として喜ばれています。

裏へ

共産党は区民の移動を支援するため、しなバスの拡充を求める請願・陳情に賛成を表明。最終本会議では賛成討論を行い、全ての会派に賛成を求めました。

ところが区議会の自公維らは反対を表明し、反対多数で否決となりました。

## 反対の理由とは

反対の理由については、区議は「一部のルートを推進するのはやるべきでない」、公明区議は「公共交通会議で検討、決定するのが相応しい」と説明しました。

しかし、区議会には住民要望を行政に反映させる役割があります。区にルートの推進を求めることを否定するとは、議会の役割を見失っていると思います。

また、区長の諮問機関である公共交通会議でルート拡大が進まないから、区民から区議会に請願・陳情が提出されているのです。



いずれの反対理由も納得できるものではありません。今後とも、もっと便利な「しなバス」の実現へ力を注ぎます。ご一緒に力をあわせましょう。なかつか亮

本会議にて、採決の時。本会議では出席区議の全てが態度を表明します。起立が賛成（共、ネ）、着席が反対（自、公、維、無など）。共産党は写真左側で、なかつか亮区議は左奥（起立）です。

●請願・陳情とは・・・ 憲法が保障する請願権にもとづき、だれでも区議会に請願又は陳情を提出することができます。区議会が採択（賛成が過半数以上）すると、区長に対し区議会として請願・陳情にある内容の実施を要望し、検討内容の報告を区議会に求めます。提出の文面や方法は区議会HPをご覧ください。



## 3月末より26号線の東急バスが運行開始

大井町駅と武蔵小山駅をつなぐ26号線について、昨年よりトンネル部分が開通しておりますが、この程、東急バスの運行が3月末より始まることになりました。

この路線はコミュニティバスではなく、通常の東急バスとなるため車体は通常の路面バスと同じです。

なかつか亮 1975年西大井生まれ／47歳／伊藤小、富士見台中、農大一高卒／イタリア料理厨房6年／27歳初当選／区議5期／予算・決算委員会副委員長を経験、現区民委員会委員長／党区議団前幹事長／家族：妻／29号線取消裁判原告／趣味：旅行 

なかつか亮の駅前宣伝 火曜日朝7時半～大井町駅、金曜日朝7時半～西大井駅、土曜日夕方4時～大井町駅  
スタッフ募集：区政報告を駅前宣伝で配布して頂ける方を探しています。少しの時間だけでも助かります。